

全ての方々に感謝致します

埼玉県議会議員 前議会運営委員長 **神山 佐市**

議会運営委員長としてこの一年間、県議会議員、上田県知事をはじめ県執行部の方々、県民の皆さまからご支援・ご協力をいただき、最後まで全力で働き抜くことができました。経済状況が急転する中、熱い議論を重ねてさまざまな施策を打ち出すことができました。ありがとうございました。

これからも県政発展のため、また議会改革の更なる推進に向け精一杯働いて参ります。皆さまのご指導・ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。



議会運営委員会とは……議案・請願・意見書などを精査し、本会議に上程、あるいは各委員会に振り分けるなど、議会運営上最も重要な役割を負っています。議案内容によっては特別委員会を設置、変更したり、各会派の調整、さらには懲罰なども行う、常に即断・即決が求められる、非常に責任の重い仕事です。

県民の負託に応え、県の更なる発展のため 議会運営委員長として全力で走りぬいた1年

- 太陽光発電の普及めざし助成を決定**
太陽光発電新規設置住宅への最大21万円の助成を決定しました(平成21年度予算)
- 高校進学者への経済的支援を決定**
高校進学に向けた奨学金対象枠を600人増の6,800人に拡大しました(平成21年度予算)
- 重症心身障害者のショートステイを支援**
在宅の超重症心身障害者を対象にショートステイ等の支援事業を行った市町村への助成制度を創設しました(平成21年度予算)
- 妊婦健康診査支援基金を創設**
市町村が実施する妊婦の健康診査(現在5回)に9回分上乗せして行えるよう市町村へ補助するための基金を創設しました(平成21年度補正予算)
- 県営住宅を建て替え中小事業所を支援**
県営団地4つの建て替えを進め県内事業者の事業量の増加を図ります。戸数も300戸増やします(平成21年度予算)



▲議会運営委員会として神奈川県議会を視察。「議会基本条例等調査特別委員会」や「かながわ活性化特別委員会」など、特徴ある特別常任委員会の取り組みなどを詳しく聞き取ることができ、今後の県議会のあり方を考える上でたいへん参考になりました。



▲第59回埼玉県植樹祭「みどりと川の再生・埼玉フォーラム・イン飯能」に議会運営委員長として参加。スコップを手に植樹をしました。

- 介護基礎講座を開講。人材確保と就職支援**
基礎講座を開講。介護分野への人材不足対策と就職支援を同時に推進しています
- 公共工事発注で雇用の創出を支援**
県内居住者の雇用に取り組む企業への優遇策を導入し雇用の創出を支援しています
- 利根川・江戸川堤防の森林化事業始まる**
利根川沿い(約70km)に最大68万本の木の植栽を進めています
- 授産施設などの送迎用車両燃料費を助成**
原油高騰対策として、授産施設など障害者の通所施設に対して、送迎用車両の燃料費を助成しました(9月定例会/補正予算:3,072万円)
- バリアフリー対象施設拡大へ。条例を改正**
対象となる施設を大幅に拡大しバリアフリー化を積極的に推進しています



▲AED(自動体外式除細動器)の普及に伴い、県議会でも講習会が開催されました。議会運営委員長として先頭に立ち講習を受けましたが、命の尊さを改めて実感しました。



▲厳しい経済状況の中、県内の中小企業を支援するため、県議会中小企業支援議員連盟は上田知事に、経営安定資金制度の再延長を含めた要望書を提出しました(平成21年1月28日)。

無料化! **富士見川越有料道路が**

川越と浦和所沢バイパスを結んでいる「富士見川越有料道路」が8月1日から無料になります。現在の通行料は普通車200円。引続き沿線の有効活用を図りつつ、市民の皆さまの利便性の向上に努めて参ります。

